

デジタル導電率センサ Memosens CLS15E

純水および超純水を使用する標準的なアプリケーションに適したMemosens 2.0対応電極式導電率センサ



利点:

- メンテナンスが容易で動作寿命が長いため、最高のコストパフォーマンスを提供します。
- センサは滅菌処理およびオートクレーブ可能で、無菌処理プラントへの設置が可能です。
- その電極形状により、Memosens CLS15Eは低導電率での信頼性および精度の高い測定を実現します。
- 個々のセル定数を示す品質証明により、測定点の完璧な調整が可能です。
- IIoTに対応：Memosens 2.0は校正およびプロセスデータを従来以上の情報量で記録し、優れたトレンド識別を可能にし、予知保全と強化されたIIoTサービスのための先進の基礎を提供します。
- 非接触式の電磁誘導信号伝送により最大限のプロセス安全性を確保します。

詳細情報と現在の価格は以下をご覧ください:

www.jp.endress.com/CLS15E

仕様一覧

- **測定範囲** k=0.01: 0.04 ~ 20 $\mu\text{S}/\text{cm}$ k=0.1: 0.10 ~ 200 $\mu\text{S}/\text{cm}$
- **プロセス温度** ネジ接続、固定ケーブル付き -20 ~ 100 °C (-4 ~ 212 °F) ネジ接続、プラグインヘッド付き: -20 ~ 120 °C (-4 ~ 248 °F) 滅菌時: 最高 140 °C (284 °F) (30分)
- **プロセス圧力** 1.3 MPa (188 psi) (絶対圧)、20 °C (68 °F) 時 0.1 MPa (14 psi) (絶対圧)、120 °C (248 °F) 時

アプリケーション: Memosens CLS15Eは、ボイラー缶水やチップ洗浄など、低い測定範囲のアプリケーションにおける導電率測定に最適です。この電極式導電率センサは、危険場所でも信頼性および精度の高い測定を実現します。CLS15Eに搭載されたMemosens 2.0技術により、校正、調整、およびプロセスデータが従来以上の情報量で記

録されます。これにより、予知保全が容易になり、IIoTサービスのための基盤が提供されます。

機能と仕様

導電率

測定原理
電極式

アプリケーション
純水および超純水の測定
交換器の監視
逆浸透
蒸留およびチップ洗浄

特性
デジタル2電極式導電率センサ

測定範囲
k=0.01: 0.04 ~ 20 $\mu\text{S}/\text{cm}$
k=0.1: 0.10 ~ 200 $\mu\text{S}/\text{cm}$

測定原理
電解研磨ステンレス製電極式導電率センサ

構造
同軸状に配置された電極付きの2電極式導電率センサ、電解研磨済み

材質
電極: ステンレス 1.4435
電極シャフト: PES

外形寸法
電極径: 16 mm (0.63 inch)
電極長: 約 55 mm (2.17 inch)

導電率**プロセス温度**

ネジ接続、固定ケーブル付き

-20 ~ 100 °C (-4 ~ 212 °F)

ネジ接続、プラグインヘッド付き:

-20 ~ 120 °C (-4 ~ 248 °F)

滅菌時: 最高 140 °C (284 °F) (30分)

プロセス圧力

1.3 MPa (188 psi) (絶対圧)、20 °C (68 °F) 時

0.1 MPa (14 psi) (絶対圧)、120 °C (248 °F) 時

温度センサ

Pt1000

防爆規格適合証明書

ATEX, NEPSI, CSA, IECEx, INMETRO, EAC Ex

接続

プロセス: 1/2" および 3/4" NPT、クランプ 1 1/2"

センサ接続: Memosens 2.0 テクノロジーを搭載した電磁誘導伝送のデジタル接続ヘッド

保護等級

IP68

追加認証

セル定数および温度の校正証明, 材料証明 3.1

詳細情報 www.jp.endress.com/CLS15E